



茅ヶ崎市記者発表資料
2026年3月12日
都市部景観みどり課 課長 高山 典子
電話 0467 (82) 1111 内線 2349

「えぼし岩」をちがさき景観資源に指定

「えぼし岩」を望む景色は、茅ヶ崎らしさを象徴する心象風景として多くの人々の記憶に残り、愛されています。優れた眺望景観は茅ヶ崎らしさを感じさせる貴重な資源であり、良好な都市景観の形成には眺望景観を維持・保全していくことが重要です。そのため、市はこの度、景観計画に定められた指定方針に基づき、景観まちづくり審議会の答申を受け、「えぼし岩」をちがさき景観資源に指定しました。

1. ちがさき景観資源の制度内容

市景観条例で定めた制度で、市内各地でまちのシンボルとなっている樹林、樹木、その他茅ヶ崎らしい景観を構成する要素を「ちがさき景観資源」として指定するものです。現在指定している「ちがさき景観資源」は別紙（景観計画抜粋）のとおりで、今回の指定により合計10件となります。

2. 指定地について

えぼし岩は正式名称を「姥島（うばじま）」といい、茅ヶ崎漁港から約2.1 kmに位置する島です。周辺の島々は大小50個以上あり、東西に600m、南北に400m広がっています。その中で最も大きな岩がえぼし岩と呼ばれ、名前の由来は奈良時代から江戸時代まで広く使われた男性の被り物である、烏帽子に似た形から呼ばれています。湘南の風景要素である富士山や江の島などの周辺風景との一体感によって茅ヶ崎のシンボルとして訪れる人々を引き付ける魅力的な景観となっています。



3. 今後の取り組みについて

今回の指定は市の景観まちづくりが市民に認知される貴重な機会となります。この機会を捉え、SNS、広報紙、庁舎デジタルサイネージなどによる周知啓発を図るとともに、歴史的なまちなみや自然景観など、地域の個性や特性を活かした景観形成による、質の高い景観まちづくりを推進していきます。

4. 景観みどり課Instagram

景観まちづくり推進のため、Instagramによるちがさきらしい景観を発信しています。右記二次元バーコードよりフォローをお願いします。

